

貸借対照表

平成27年3月31日現在

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	520,129	流 動 負 債	59,527
現金及び預金	321,778	買掛金	30,382
売掛金	175,489	未払金	15,288
商品及び製品	11,092	未払法人税等	501
原材料及び貯蔵品	8,163	預り金	2,773
前払費用	3,785	賞与引当金	7,380
未収入金	1	その他流動負債	3,201
その他	872		
貸倒引当金	△1,054		
固 定 資 産	16,310	固 定 負 債	83,079
有形固定資産	1,653	退職給付引当金	41,921
工具、器具及び備品	1,653	役員退職慰労引当金	35,291
投資その他の資産	14,657	資産除去債務	5,866
投資有価証券	200	負 債 合 計	142,606
その他	14,457	(純 資 産 の 部)	
		株 主 資 本	393,834
		資 本 金	50,000
		利益剰余金	343,834
		利益準備金	7,500
		その他利益剰余金	336,334
		別途積立金	275,000
		繰越利益剰余金	61,334
		純 資 産 合 計	393,834
資 産 合 計	536,440	負 債 ・ 純 資 産 合 計	536,440

損 益 計 算 書

(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金	額
売上高		428,785
売上原価		110,506
売上総利益		318,279
販売費及び一般管理費		317,253
営業利益		1,025
営業外収益		
受取利息及び配当金	9	
雑収入	660	670
経常利益		1,695
税引前当期純利益		1,695
法人税、住民税及び事業税	501	
法人税等調整額	-	501
当期純利益		1,193

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 資産の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のないもの

移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

① 商品及び製品

移動平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

② 原材料及び貯蔵品

移動平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

工具、器具及び備品 4～10年

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、法人税法の規定による繰入限度額（法定繰入率）を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、将来の支給見込み額のうち当期負担額を計上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職給付会計基準の簡便法による期末自己都合要支給額を計上しております。

(4) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

4. リース取引の処理方法

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

5. 消費税等の処理方法

税抜方式によっております。

貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 16,313 千円

損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

売上高	9,192 千円
仕入高	2,579 千円
販売費及び一般管理費	3,200 千円

株主資本等変動計算書に関する注記

自己株式種類及び株式数に関する事項

	当期首株式数	当期増加 株式数	当期減少 株式数	当期末株式数
普通株式	1,000 株	-	-	1,000 株
合計	1,000 株	-	-	1,000 株

税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因の内訳

(単位：千円)

繰延税金資産

商品評価損否認	1,288
賞与引当金損金算入限度超過額	2,442
固定資産否認	14,770
棚卸資産否認	16,487
役員退職慰労引当金繰入額否認	11,398
退職給付引当金損金算入限度超過額	13,540
減損損失	840
資産除去債務	1,894
その他	9,094

繰延税金資産小計 71,758

評価性引当金額 △71,758

繰延税金資産計 -

金融商品に関する注記

金融商品の時価等に関する事項

	貸借対照表計上額（千円）	時価（千円）	差額（千円）
(1) 現金及び預金	321,778	321,778	—
(2) 売掛金	175,489	175,489	—
貸倒引当金	△1,054	△1,054	—
	174,435	174,435	—
資産計	496,213	496,213	—
(1) 買掛金	30,382	30,382	—
(2) 未払金	15,288	15,288	—
(3) 未払法人税等	501	501	—
負債計	46,172	46,172	—

(注)1. 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

資産

(1) 現金及び預金

預金は、短期であるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 売掛金

売掛金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価格によっております。

負債

(1) 買掛金、(2)未払金及び(3)未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

2. 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

区分	貸借対照表計上額（千円）
非上場株式	200

1株当たり情報に関する注記

1. 1株当たり純資産額 536,440円69銭

2. 1株当たり当期純利益金額 1,193円73銭

後発事象に関する注記

該当事項はありません。